



都城西 ロータリークラブ

2010~2011 RIテーマ



会長 木佐貫 鐵蔵 幹事 平川 靖三
クラブテーマ 温故知新

週報 第1708回 平成23年5月18日

都城西ロータリークラブ 創立1976年3月10日 例会場：ホテル中山荘 Tel 0986-23-3666
事務局：メインホテル4F Tel 0986-25-0834 E-Mail: rc2730@lily.ocn.ne.jp

点鐘

合唱 我等の生業

ビジター紹介

- ◎ 都城 外山 勝
- ◎ 都城北 なし
- ◎ 都城中央 なし 各氏

□会長の時間 副会長 河中 功

皆様今日は

会長になるとき、週報の会長の時間の原稿は1年間無欠席で責任を持って書こうと思いましたが、本日より、米国ルイジアナ州ニューオーリンズ開催の国際大会の出席のため不在ではありますが、河中副会長にお許し頂き、原稿を書きました。



串間市が東京電力の福島第1原発事故があったにもかかわらず、市のホームページのブログに原発の賛否を問う意見を掲載し続けています。住民投票は取りやめましたが推進の取り消しの発言はありません。不思議に思っていましたら日経ビジネスの2011.4.25号に原発交付金は「麻薬」というタイトルで興味ある記事がありましたので紹介いたします。原発が立地する地域の中には当然のことながら多くの反対派住民がいた。しかし、過去に反対派の声が自治体の政策に反映されたケースはほとんどない。その背景に

は電源立地地域対策交付金という“甘い罠”の存在がある。との書き出しで交付金の内容が掲載されていました。

電源開発促進対策特別会計を柱とした電源3法に基づき、原発立地市町村には様々な名目で交付金が給付されるそうです。柏崎市には刈羽原発1号機に着工した1978年度から2009年まで累計1133億円が投下されました。柏崎市の2011年度の当初予算（一般会計521億）の2年分、それだけではなくさらに大きいのが原発の固定資産税と東電に対する法人住民税、そして使用済み核燃料税（共に市税）という安定税収があり1995年度には市の歳入の実に34.5%にも達したそうです。このときの固定資産税は127億あったそうです。

H22年度の串間市の予算は約111億2千万（HP議会議事録より）ですので原発が出来れば市の財政や市全体の経済に大きく貢献することは確実です。

しかし都城市は串間市との距離は30キロー40キロ原発事故があれば風向きによっては影響がぜんぜんないとはいえない位置にあります。今後いろいろな安全の為の研究がなされ安全性は向上するかもしれませんが想定外の事故がないとはいえません。

他の市のことですので発言権はありませんが複雑な気持ちです。会長の時間でした。

□幹事報告 平川 靖三

- RI 日本事務局財団室……………東日本大震災復興基金によるマッチング・グラント、グローバル補助金申請について変更のお知らせ
- RI 本部……………信任状
- ガバナメント事務所…地区協議会お礼状
- 米山記念奨学会……………ハイライトよねやま134号
- 盆地祭り実行委員会…
第38回盆地祭り協賛のお願い 8/6（土）

□クラブ報告事項

* 東日本大震災の義援金本日より徴収→
会員一人当たり 5,000円以上

□出席報告

会員数	53名	
出免数	6名	
出席数	31名	
出席率	65.96%	
前々回修正出席率	5/4	祝日
前回修正出席率	5/11	91.48%

届出有	高橋 精松 池田 上田 木佐貴 土持 中山 福永忍 馬渡一 吉元 藤岡 中村七 田中 永野 中村静 福本
MU有会員	なし
5/17 北	
5/13 都城	中村静 藤岡 草水 外山 上田
5/11 情報集会	船木 丸山 池田 馬渡一 柳 中村七 三坂 鎌田博 木佐貴 平川 小俵 鳥集
5/18.25 国際大会	精松 井福 池田 上田 中山 土持 木佐貴
MU無会員	
5/4	祝日
要MU会員	
5/11	福永忍 河野 田中

□委員会報告

特にありませんでした

□本日のプログラム

地区協議会報告



次年度 雑誌会報 IN 広報 馬渡秀光委員長



鳥集 寿一 幹事エレクト



2011年5月8日(日) 都城市総合文化ホールにて、国際ロータリー第2730地区2011-2012年度のための地区協議会が開催されました。午前、総合文化ホールにて、本会議、午後、南九州大学都城キャンパスへ移動、昼食その後各委員会ごとの部門別会議が行われました。当クラブより15名の理事、委員長さん方に参加頂きました。また、数名の方々にも早朝からお手伝いを頂きました。誠に有り難うございました。感謝いたします。有意義な一日でした。心を引き締め1年間頑張ります。皆様のご指導ご鞭撻加えてご協力を宜しく御願い致します。 感謝

会長エレクト 小俵 武

□SAA報告 船木 修一

◎ ニコニコ箱

外山 俊明…河中さん会長 代行ご苦労様です。
所用により

小坂泰一郎…純情可憐に河中副会長、素晴らしい
お話ありがとうございます

吉原 信幸…今日ライラ報告のお二人様ありが
とうございました

◎今後のプログラム 予定

5/25 次年度フォーラム

6/1 国際大会報告 *5/18~5/27

6/8 各委員会事業報告①

6/15 同じ ②

6/22 夜間例会

6/29 会長・幹事退任あいさつ

	5/18	計
ニコニコBOX	3,000	424,680
ゴールドBOX	2,293	105,893
ロータリー 財団	0	301,460
米山奨学会	0	274,000
教育振興基金	0	273,200
竹と風の学校	1,359	74,150

雑誌会報インターネット委員会

前田 吉基 馬渡 秀光 藤岡 成学
ロータリー事務局 制作

ライラ報告



南九州システム 平川 晴子さん

年を重ねるにつれ、学びの場から遠ざかってきたように感じます。
そんな時、会社の方から、この研修に参加する機会を頂きました。せっかく行かせて頂けるのだから、しっかり学ぼうと思い、参加させて頂きました。今回この研修に参加して感じたのは、とても貴重な時間だったということです。
講座では、普段の生活では、学べないような専門的なお話を講師の方々からいろいろ聞く事ができました。CTPT手法を利用することで、目的の為には何をすることが、明確になる考え方だったり景気の見方、今年度の予算を客観的に見て見たり、労働基準法の事など、中でも私の中で一番残ったのは、萩原先生のお話です。人間は誰でも悩む。苦手、嫌いな人間もいる。それがあたりまえ、学校の授業では、教えてくれないという事です。大切なのは、同じ教室に入った以上、広い心で接しましょう。正直、当たり前の感情を今まで見ないふりをして生きてきたように感じます。でも、それが人として、当たり前の感情なんだって事に、気づかされました。誰でもどんな人でも悩み苦しむんだ。それを知っただけでも、心が楽になったような気がしました。
さらに、この研修を通して、いろいろな出会いもありました。社長さん、異業種の方々。普段は、解らないようないろいろな情報を貰う事が出来ました。
来て下さった講師の先生、準備して機会を与えて下さったロータリークラブの皆様。本当にありがとうございました。



中山荘 近藤 潤さん

平川さんが、素晴らしいあいさつをされたので、プレッシャーでどぎまぎしています。
ライラに参加して印象に残っている事は、鳥集さんのお話です。少し早口で聞き取りづらかったのですが、それが、むしろのめり込むように聞く事が出来て良かったです。
今までは、それほど、気がけでなかった経済のことなど、大変勉強になりました。そして、今では、ニュースで為替などがでで来ると、つい、鳥集さんの顔が浮かびます。(笑)
この度は、ライラに参加させて頂き、本当にありがとうございました。

RI 国際大会が盛大に幕開け

記事：Antoinette Tuscano

国際ロータリー・ニュース：2011年5月22日



5月22日（日）の開会本会議にて、国旗入場の様子。

写真提供：Rotary Images/Monika Lozinska-Lee

5月22日、米国ルイジアナ州ニューオーリンズで開催中のRI 国際大会の開会式で、世界中から集まったロータリアンが過去の功績を祝い、今後の親睦を誓い合いました。

「今週、この素晴らしい街ニューオーリンズで、ロータリーの功績を祝おうではありませんか」というレイ・クリンギンスミス RI 会長の呼びかけで始まった今大会では、ロータリーの新しい奉仕部門である青少年奉仕にちなみ、[米国の青少年交換学生](#)たちが200カ国以上の加盟国旗を掲げて入場しました。また、大会直前にはロータリーのプログラムに参加する若者たちが、ニューオーリンズで奉仕活動にあたりました。

開会式では、クリンギンスミス会長の出身国である米国の国歌を、アイオワ州のロータリアンであり国際的に著名なオペラ歌手でもあるサイモン・エステス氏が歌いました。そのほか、ロータリーの歌「[世界でいっしょに](#)」を作曲したジェリー・スミス氏とスティーブ・セルヴィク氏や、[「あと少し」ポリオ撲滅キャンペーン](#)を題材に自作の曲を歌ったカントリー歌手ルーシー・ダルトンさんをはじめ、さまざまなミュージシャンが演奏を披露しました。

会長はさらに、世界中のロータリアンが集い、奉仕活動の展示が行われている友愛の家を訪れるよう、参加者に促しました。「出会う人すべてに声をかけてください。ロータリーでは形式ばった自己紹介は必要ありません。どこでも、誰とでも気軽に会話をしていれば、どの国の出身であろうと、きっと協力して活動できる仲間が見つかるはずです」と会長。また、「大きく、豊かで、大胆な」クラブづくりのために、豊富な話題を扱った各種ワークショップにも参加するよう、出席者に呼びかけました。「ロータリーは、これからもっと楽しくなってきますよ」